

- 会議名 令和6年度 八雲町公民館運営審議会
○日時 令和7年3月17日(月) 午後6時30分～7時00分
○場所 八雲町公民館 第1集会室
○出席委員 9名
間瀬龍生、林聖、鈴木馨、小林元彦、河西大眞、前川伸也、小野礼子、寺田裕、長谷部修
○説明員 社会教育課長、社会教育課長補佐、文化財係長、社会教育係主任、熊石教育事務所教育推進係長

*傍聴者なし

《会議録要旨》

1 開 会 社会教育課長

2 議 題

(1) 令和6年度 八雲町公民館利用状況について

○説明員から説明。

委 員～この資料にある年度別利用人数のグラフが令和元年度から令和6年度までのグラフで、これはちょうどコロナ前からコロナ禍の中の状況になっているが、コロナ前の平常時の、令和元年度前の5年であるとか、10年とかどのような推移できたのかというのと現在の状況を比較した方がいいと思うが、どうか。

説 明 員～委員ご指摘のとおり、令和元年度はコロナ直前であり、令和2年度からはコロナ禍による利用制限が人数や回数で制限された時期で、各サークル等の皆様も活動を自粛されたりというのがあり、大幅に利用が減少した。コロナ前の令和元年度が28,583人となっているが、それ以前は3万人を超える利用があった。この減少の要因は、公民館を利用していただいていた団体が別の会場を利用するようになったこと、利用回数は変わっていないが、団体そのものの構成人数が減ってきたりというような色々な要因が重なっている。

委 員～この利用人数というのは一つの物差しであって、これに囚われなくてもいいのではないかと思うが、コロナ禍での状況や、コロナが明けて

からやはり利用者がまた来たいという気持ちになってきているという、そういう面での気持ち的な盛り上がりというのを慮ってやった方がいいと思うので、これはあくまで参考としていいと思う。

(2) 令和6年度 八雲町公民館生涯学習講座実施報告について

○説明員から説明。

◆質疑なし

(3) 令和7年度 八雲町公民館生涯学習講座開催計画（案）について

○説明員から説明。

委員～コロナ禍以降、世の中は色々変わってきていると思うが、人の集まりや思考というのも変わってきていると感じているので、そういう事も踏まえて公民館講座の内容も考えていかなければならないと思う。例えば、語学などは、ZOOMのようなものでやってみるというのも、もしかしたら参加しやすくなるのかもしれないし、社会教育委員には事業部会もあるので、そういう中で知恵を出し合って面白い講座を試みってみるのもいいのではないかと思う。

説明員～他の事業でも、ZOOMで講演会の中継や、色々な事業の打合せや企画段階で、主管団体とZOOMを使ったビデオ会議など、コロナ禍を経て、社会教育課も経験済みでありますので、そのような方法もこれから検討していければと思う。

(3) その他

○八雲町の新庁舎建設、公民館機能の移転に関するスケジュールについて説明員から報告。

4 閉 会